



高田木曜会合唱団創立70周年記念演奏会

70年代の懐かしい歌、杉みき子さん作詞の「朝やけのとき」などを熱唱した人たち。

「柏崎刈羽原発の今後」について考える材料に 池内了氏が「特別検証報告」を公表

新潟県原子力発電所事故に関する検証総括委員会の委員長だった池内了氏はこのほど、「池内特別検証報告」を公表しました。

同報告は、第1章の「検証総括委員長解任までの一部始終」から始まり、技術委員会、避難委員会などの報告書の感想と意見、東電など諸機関の適格性、地域と自治体に引き起こされた問題点などが書かれ、最後の第9章「終わりに」までAサイズ100ページにも及び大作となっています。

執筆にあたって池内氏は、「新潟県民が特に求めている『柏崎刈羽原発の今後』について考える

材料にできるのではないか」とのべていますが、各委員会の報告に対する率直な感想や意見などはとても参考になります。また「終わりに」のなかで、「原発は技術として、必然的に人間の倫理に背くという、これまでになかった特異性を持っている。いったん事故を起こすと多くの人間の人生設計を無にしてしまう」とのべていることは重要です。

この報告文書は「原発市民検証委員会」のホームページなどで読むことができます。インターネット以外で読みたい方は私にお知らせ下さい。



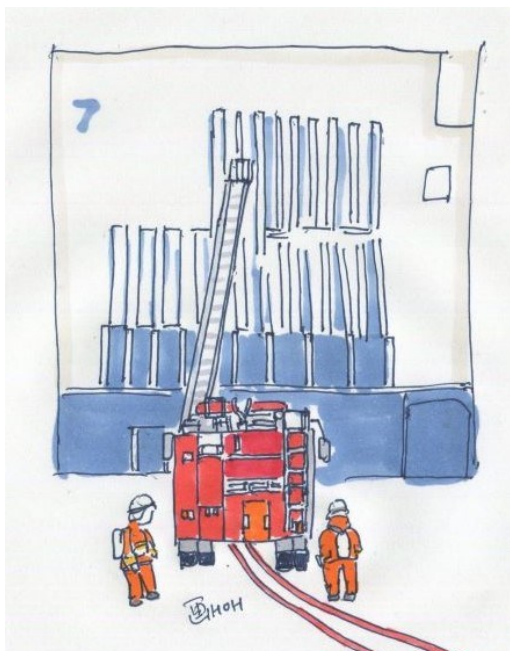
【ツワブキ】（再掲）キク科の常緑多年草。漢字で「石路」と書きます。数年前に九州へ行ったとき、初めて出合いました。草丈は30～40センチ。花茎は70センチくらいに伸びます。花期は10月から1月です。黄色の花を咲かせます。花言葉は「謙遜」「困難に負けない」です。写真は11月27日、大潟区潟町にて撮影しました。

初めて原発構内での訓練を視察

市議会災害対策特別委員会は11月17日、柏崎刈羽原子力発電所を視察してきました。今回の視察の目的は原発構内で行われる各種訓練の様子を見ることです。これは数年前から計画していたことでしたが、ようやく実現しました。

今回視察した訓練は、緊急時対策所での訓練、7号機での高所放水車の訓練（イラスト）です。7号機の訓練は航空機が突っ込んできた時の火災を想定したものというものでした。大東副所長の説明では、大震災後、構内での訓練は事故を想定した操作訓練など各種訓練を月に1回以上、合計で150回以上行っているということです。

再稼働に向けて準備着々という感じがしましたが、使用済み核燃料を冷却する施設がもうじき満杯になる状況ひとつとってみても、こんなことでもいいのかと思いました。



はしづめ法一の 活動レポート

No.2136 2023.12.3

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <https://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第七八三回 楽しいお茶飲み会

世間にはお茶飲み会を楽しくやる名手がたくさんおられるんですね。先日、柿崎区のSさん宅でお茶を「馳走になったときに一緒にあった三人の方もそうです。今回はその一部を「実況中継」します。

Sさん宅のチャイムを鳴らし、玄関ドアを開けたら、「あら、橋爪さん。お茶いかがですか」とSさんに誘われました。「お客さんがいなるみたいだし、またにすること」と言ったのですが、「まあ、そう言わんで」と再度誘われ、お邪魔しました。

居間に入らせてもらおうと、そこには八〇歳前後に見える二人の女性がおられました。そのうちの一人はKさんです。吉川区芸能発表会などで何度か見かけ、一度だけですが、Sさん宅で一緒にお茶を飲んだことがありました。もう一人は初対面でしたが、母が長年笹採りでお世話になった家の親戚筋のMさんでした。

四人のお茶飲み会で最初に話題となったのは私が発行している活動レポートです。私が三人に活動レポートを配ったとき、Sさんが「絵も描いていなるんだよ」と他の二人に紹介してくださいました。そこで、三人には活動レポートに掲載した青春コンサートのイラストを私のスマホ画面で見てくださいました。

イラストはブルーブラック（青黒）のボールペンで描き、コピックペンを使って色塗りをしています。スマホの画面を見てくださったみなさんは、「あらー、こんなふうになっているんだ」「カラーできれいなんだね」などと喜んでくださいました。

続いて、笹の葉採りのことが話題となりました。母が採っていたころは一枚二円くらいだったと言ったところ、Mさんは、「いまはそんなもんじゃないわね。もっと高くなっていますよ」と応じてくださいました。Mさんによると、笹団子にせよチマキにせよ、笹の葉を確保することが大変に

なっているとのことでした。

お茶飲み会が一気に盛り上がったのは食べ物のお話になってからです。この日はテーブルの上にはリンゴ、ミカン、大根の漬物のほか、ニンジン、コンニャク、ホタテ、大根、チクワが入った煮物、それに茹でたサツマイモが並んでいました。このなかでもMさんが持参したという煮物が人気で、「いい味だね。煮物は時間をかけた方がいい」「あつたため返しがいよいよ」などの声が出ました。そして、テーブルにはなかつたのですが、冬瓜（とうがん）の食べ方についても「大根と同じでいいのじゃないの」「まだ他のやり方もあると思うよ」などと賑やかに盛り上がりました。

政治の話題も次々出ました。車でやってきたKさんが、車がなければ買物にも、実家にも行けなくなるという話をされ、人口減少のことも出ました。山間部のある集落でまた一軒減るといふ情報から、Sさんが、「どうしてこうも人口が減るのかね」と私に質問されたので、「国の経済政策がダメだったね。ここ三〇年、働く人たちの賃金を抑え、非正規の人を増やしたことで若い人は結婚もできなくなった。子どもも育てられない」と答えました。

これにすぐ反応したのがKさんです。「国会で寝ている議員をなくさんきゃだめだね。おれ、最近、政治の話をする、みんなから『おまん、総理大臣やってくんない』と言われるんだわ」。おそろくKさんは、どんな問題でもズバツと自分の考えを言う人なのでしょう。

この日のお茶飲み会は約一時間に及びました。打ち解けた雰囲気づくりがうまいSさん、煮物を持参するなど、みんなから喜んでもらう算段をしてきたMさん、そして話を分かりやすくする「総理大臣」のおかげで私も楽しい思いをさせていただきました。総理、次回もよろしくお願いします。

色や形にこだわり、見事な作品に

無印良品直江津店で開催された「ぼくらのアールブリュット展」を22日、観てきました。お昼休みだったこともあり、作家さんは誰もいなく残念でしたが、石塚杏珠さん、佐藤葉月さん、坂井亮円さんなど11人の作家さんの作品をゆっくり鑑賞させていただきました。今回も色や形などにこだわり、見事な世界を作りだしている作品がいっぱいでした。画像は石塚さんの作品です。



ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

| | 11月22日(水) | 11月29日(水) |
|--------|-----------|-----------|
| 上越南消防署 | 0.040 | 0.050 |
| 上越北消防署 | 0.050 | 0.050 |
| 新井消防署 | 0.050 | 0.050 |
| 頸北消防署 | 0.050 | 0.050 |
| 頸南消防署 | 0.060 | 0.070 |
| 東頸消防署 | 0.050 | 0.047 |
| 名立分遣所 | 0.057 | 0.053 |
| 高士分遣所 | 0.047 | 0.053 |

バレエパフォーマンスアーツ第16回発表会

柳澤鹿の子さん主宰のバレエパフォーマンスアーツ発表会へ行ってきました。人間の体を使って、こんなにも美しい表現ができるのかと感動しました。イラストはリハーサル後の写真をもとに描きました。

